

輝^きなんせ鳥取

KINANSE TOTTORI

鳥取市男女共同参画かがやき企業
ダイバーシティの
推進に取り組んでいる
青い鳥の銀行



株式会社 鳥取銀行本店

令和7年度鳥取市女性応援つながりサポート事業
女性同士で、おしゃべりしませんか？
お気軽にお越しください！

とっとりつながりな

家族
介護

なんでも
OK!

健康
医療

子育て

やわらかい風のスタッフが話を伺います



やわらかい風のスタッフの皆さん

— 目 次 —

- 輝^{ひと}く人にインタビュー・・・・・・・・・・ 2P～3P
- 「輝なんせ鳥取」NEWS・・・・・・・・・・ 4P～5P
- 鳥取市女性応援つながりサポート事業・・・・・・・・ 5P
- 今後の輝なんせ鳥取講座紹介・・・・・・・・・・ 6P

ひと輝く人にインタビュー



松浦さん

米村さん

鳥取市男女共同参画かがやき企業

株式会社 鳥取銀行

ダイバーシティ推進室 松浦 優子 さん
人事部調査役 米村 明子 さん

日ごろから、ダイバーシティの推進に取り組まれ、「えるぼし認定」を受けられた、(株)鳥取銀行の、ダイバーシティ推進室長の松浦優子さん、人事部兼人材開発室調査役の米村明子さんにインタビューをしました。

◎ 女性活躍の推進をスタートされた経緯から教えてください

少子高齢化が進み労働人口が減少していく中で、企業が持続的に成長していくには多様な人財の活躍が欠かせません。その多様な人財のひとつが女性ということで、女性の活躍を推進しています。

◎ 女性活躍についてどのように位置づけておられますか？具体的なビジョンや目標は？

女性活躍は、企業の長期的な成長と競争力の強化に不可欠です。鳥取銀行は地域社会の一員として、多様な人々が共生できる社会の実現を目指しています。職員一人ひとりの個性と能力を最大限に引き出す事で企業価値の向上を図り、地域社会の発展に貢献したいと考えています。そのため、多様な人財が働きやすく、キャリアデザインを実現できる環境を整え、挑戦できる組織風土になるよう努めています。その1つとして、女性活躍の推進にも力を入れています。

2024年4月から3ヵ年計画で、「人的資本経営の実践」も行っており、KPI（重要業績評価指標）にもしている女性管理職・監督職比率の引き上げに取り組んでいます。



.....
バディアートプロジェクトに参加され、作成された作品名刺のデザインとして使われている
.....

◎ 目標に向けてどのような取り組みを実施していますか？

仕事と育児の両立支援に関しては、産休育休制度や育休復帰後の時短勤務を充実させ、両立をサポートしています。男性の育児休業にも注力しています。男性も育休を取得することが当たり前という意識へと変化しつつあり、制度の充実と意識変化の両輪の大切さを実感しています。

◎ 女性社員の今現在の管理監督職の比率、また、キャリア支援に関するプログラムや制度について教えてください。

2024年から立ち上げた『女性管理職養成プログラム』があります。

当行では2022年に人事制度を23年ぶりに改定しました。以前の職能別コース選択においては多くの女性が、業務領域が狭くキャリアの選択肢が多くないコースを選んでいました。制度改定後間もない中での管理職昇進は、女性社員の不安感は大です。そのため自身のキャリアプランを明確にし、能力開発が必要な分野についての知識の習得や経験を積むことにより不安を払拭し、自信を養う研修を実施しています。また強いリーダーシップを発揮できる人財だけでなく、多様なタイプの人財がリーダーとなることの意味を理解してもらいたいと考えています。昨年度は参加者のうち2名が管理職に昇進し、一定の成果が出ているところです。

◎ **ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DE & I）の一環として女性活躍推進についてどのように取り組んでいますか？**

今現在の女性管理職への研修も行っており、一人ひとりがロールモデルになるよう取り組んでいます。女性管理職が増えれば、それだけロールモデルが増え、後進を育てる事へ繋がります。今は、過渡期で一番大変な時期ですが、今後は非常に楽しみです。出来ない事を数えず、助け合える事を理解してもらい、挑戦する大切さを知ってほしいです。管理職になった後も、Well-being Lab（女性管理職対象ワークショップ）によって横の繋がりがあり、キャリアアップするためだけの研修ではなく、横の繋がりを重視し、メンタル面もサポートしています。誰もが1人ぼっちにならないよう、共に成長していきたいと考えています。

◎ **人事制度、キャリア・リターン制度（アルムナイ採用制度）、職員紹介（リファラル）採用制度、ジョブリターン制度について**

鳥取銀行で働きたい！と意欲を持つ方に活躍していただきたいと考えています。そのため一度理

由があって退職した方や、職員の関係者などが就業しやすい制度を整えています。

◎ **えるぼし認定を受けたことで、社内外にどのような影響がありましたか？**

企業の公平性を社内外へ示せたと思っています。国、地方公共団体が女性活躍推進への様々な施策をしていますが、それを積極的に行う企業にならないかと考えます。

組織を変えるためにはトップの発信も大切で、現場を変えるためには管理職の意識も変わる必要があります。当行ではトップがDE & Iに関して先陣を切って考えを発信するため、全体の意識や雰囲気も変わってきました。トップに声が届きやすく、相談しやすい職場だと感じています。企業が成長するためには、様々な立場の人の意見を取り入れる必要があり、女性だけでなく、多様な考え、多様な意見、多様性が大切であると考えています。

※鳥取市男女共同参画かがやき企業とは、だれもが働きやすい職場づくりをしている企業を鳥取市が認定する制度です。

※えるぼし認定とは女性活躍推進法に基づき、女性の活躍を推進している企業を国が認定する制度です。

キャリアアップセミナーの様子



インタビューの様子

鳥取県初の「えるぼし認定」を受けられた鳥取銀行さんのお話しは頼もしく、今後、多くの企業が後に続く事を願いながらお聞きしました。(T.S)

* 輝なんせ鳥取 NEWS * 編集委員レポート *



消費者セミナー ウソつき表示にご用心 ～景品表示法と最近の違反事例について～

令和7年5月31日(土)
男女共同参画センター

講師：道下 正子さん

(公正取引委員会中国支所 取引方法調査官)

私たちの周りは情報で溢れかえっています。その中で本当の情報を見極めることは難しいことです。

商品一つにしても消費者に買ってもらおうと「競争」があります。この「競争」によるメリットは、安くて良い商品の購入、サービスの充実、選択肢の多様化などお店や商品を選ぶことが出来、生活を豊かにしてくれます。「壊れたらすぐ修理します!」「ポイントがつかますよ!」など。

しかし、競争にはルールが必要です。この基本ルールを定めたものが「独占禁止法」という法律で、この法律を運用するのが「公正取引委員会」という国の行政機関です。過大な景品や不当な表示を取り締まります。企業にとっては、競争を制限できれば利益につながり、消費者にとってはウソつき表示につながるものに規制をかけ、安心安全な生活を送ることが出来ます。

「これはとても良い品質(規格、内容)だ!」と消費者に思わせておいて、実際にはそうではない表示があります。違反事例として、原材料が「100%まるごと果汁」と表示してあるけれど、本当は2%程度しか用いてなかった。

また、強調表示と打消し表示があり内容を正しく認識できないことにより誤認されることもあるようです。例えば、「入院、手術、通院の保証が、一生継続して安心。何回でも受け取りOK!」その下で※医療行為、医療機関などによっては、給付対象とはならないことがあります。」と小さな表示。

表示を見る上で注意すべきポイントは、魅力的な広告ほど、小さな文字には注意!本当にお得かどうかよく考える!税込み・税抜き表示はよく確認!どのような調査でNO.1になったのかよく確認!記載がない場合は要注意!、表示について「先を読む、文字を見落とさない」など改めて再確認しました。

消費者の皆様「ウソつき表示にはご用心!!」
(O.M)



男女共同参画基礎講座①

男らしさって何?

～ジェンダーバイアスを考える～

令和7年6月28日(土)
男女共同参画センター

講師：衣笠 尚貴さん

((公財)鳥取市人権情報センター研究員)

女子アナ、女性議員……。日常で見聞きする言葉ですが、男子アナ、男性議員とは言いません。では、「アナウンサー」「議員」という単語だけを聞いた時、我々は、とっさに男性を想像してはいないでしょうか?本来、思い浮かべる姿は男性・女性どちらでも良いはずですが、心の奥に刷り込まれているこの不思議な感覚、ジェンダーバイアス。

今回、(公財)鳥取市人権情報センター研究員の衣笠尚貴さんが、女性の生きづらさの側面から話される事多いジェンダーバイアスを、男性の生きづらさを軸にお話しされました。2025年のジェンダーギャッ

プ指数で日本は118位。世界ではかなりの下位。賃金と政治分野では特に低く、最初に挙げた職業の例のように、わざわざ「女性」と前置きするほど各職業に占める男性の割合が圧倒的です。

それは、女性の社会進出が困難であると同時に、男性には、「男性は経済力が高くて当然」「男性は外で働いて当然」を強いる事になってはいないでしょうか。「男性はマッチョであれ!」という社会を生きづらいと思う男性もいるでしょう。弱音を言えない。泣けない。自分を押し殺して生きる事は心身共につらくはないでしょうか。男性でも女性でも、つらい時にはつらいと言える。お互いが足りない部分を補い合って生きる方が楽ではないでしょうか。お話を聞きながら、身近な男性たちを思い出し、自分の中のジェンダーバイアスも取り払っていきたく感じました。(T.S)

＊輝なんせ鳥取NEWS＊



映画「ミセス・ハリス、パリへ行く」上映会

令和7年7月5日（土）
鳥取県立生涯学習センター
県民ふれあい会館 1階ホール

ミセス・ハリスはとても可愛くてキュートな女性。彼女と出会うことによって出会った人々の人生もそれぞれ変わっていきます。

少しネタバレになってしまいますが、物語は、第二次世界大戦後のロンドン。家政婦として働くミセス・ハリスが勤め先のマダムの家で見た高級ブランドのドレスに魅せられてパリへ行こうと決意。威圧的なマネージャーに追い出されそうになりながらも、夢を諦めずにパリの人々と交流しながら夢を叶えていくという姿を描いていました。

毎日必死にためたお金をドッグレースにつぎ込むも最下位になり夢は叶わなくなりかけましたが、友人の機転や今までもらってなかった遺族年金が入りどうにかこうにかパリへ来ました。しかし当時のフランスは各地でストライキが続いたのでゴミだらけ。労働問題が見え隠れします。

オートクチュールが出来上がるまでのパリでの1週間の出来事と、出来上がってからの展開にはびっくりするものがありました。また、青年会計士とトッ

プモデルが共に愛読していた「存在と無」ハリスが「私は透明人間」という言葉の繋がりと、駅でのホームレスの人々との繋がりも惹かれていきました。

いつまでもお金持ち相手の商売をやめられないブランド側に対して一緒に戦う姿と提案、家政婦の給金を払おうとしないマダムに対しての言葉、ゴミだらけのパリがきれいになっていく展開など見どころ満載でした。

また、いつの時代でもファッションに関しての憧れに変わりはないけれど、高級ブランドは世情に合わせてスタイルは変わりつつも使命感はあり続けるということも感じながら、なるほど労働の話だと納得でした。

いつかチャンスがあれば、高級ブランドのファッションショーも観てみたいものです。
(O.M)

令和7年度鳥取市女性応援つながりサポート事業

「産後ケア やわらかい風」の活動をご紹介します！



女性が社会や人とのつながりをもって悩みや不安を解消できるよう、居場所や機会をつくることを目的とした、「鳥取市女性応援つながりサポート事業」。「産後ケア やわらかい風」により、様々な事業を行います。

予約制相談窓口

とっとり つながりーな

毎月第一火曜日、女性を対象に、**対面又はオンライン**により困りごとや悩みを気軽に相談できる場所として受け付けています。

これ以外にも、地域食堂「**さいきんどうですか食堂**」も毎月最終金曜日に開催し、こちらは**予約不要の相談の場**となっています。



つながりーな
相談窓口

交流会・講座

とっとりまるゆう きんさいな

鳥取市男女共同参画センターがある丸由百貨店5階にて、**月に1回程度交流会や講座を開催**しています。

これまで、子育てママを中心とした交流会や健康に関する講座などを行い、今後も**幅広い年齢層**を対象としたヨガなど様々な企画を開催予定です。

詳しくは、やわらかい風インスタグラムにて、ご確認ください！



やわらかい風
Instagram



2016年8月に産後ケア施設として、開設。

その後、全国初の夜泣きの母子への宿泊支援「赤ちゃん夜泣き保険すやりんご®」をはじめ、「夜泣きっこ合宿」、予期せぬ妊娠の相談窓口「とっとり妊娠SOS」、温泉を活用した「いいお風呂の日」など、様々な活動を行っている。



やわらかい風
ウェブサイト

＊ 今後の輝なんせ鳥取講座 ＊

日 程	講座名	場 所	講師	定員
11月15日(土) 10:00 ～ 11:30	意思決定支援という言葉を知っていますか？ ～本人の思いに寄り添うために～	男女共同参画センター 研修室	とっとり東部権利擁護支援センター (アドサポセンターとっとり) 代表理事 垣屋稲二良 さん	30 名
11月22日(土) 10:00 ～ 11:30	DV 予防講座 パートナーとのよりよい関係 ～尊重し合う関係を築くために～	男女共同参画センター 研修室	鳥取県 DV 予防啓発支援員 佐藤 淳子 さん	30 名
11月29日(土) 10:00 ～ 13:00	男性の家事・育児参画講座 男の料理教室 美味しいキムチづくり (材料費 1,000 円)	丸由百貨店 5 階 プレイヤーズキッチン	鳥取市国際交流員 李 ^{ジェハン} 在漢 さん	12 名
12月6日(土) 10:00 ～ 11:30	落語と男女共同参画 ～新しい時代の考え方～	男女共同参画センター 研修室	落語家 桂 小文吾 さん	30 名

どなたもお気軽にお申し込みください。

＊ 新規購入図書 ＊

- ★『このプリン、いま食べるか？ ガマンするか？ 一生役立つ時間の法則』（柿内尚文 飛鳥新社）
- ★『家族全員自分で動くチーム家事』（三木智有 Discover）
- ★『やってよかった育児パパ 日本人のパパがスウェーデンでたどり着いた男女平等教育』（谷沢英夫 新論社）
- ★『みかんファミリー』（榎月美智子 講談社）
- ★『どこかでちょっとずつ傷ついているやさしいみんなへ』（ほうじ茶 KADOKAWA）
- ★『シン・働き方 ～女性活躍の処方箋～』（稲葉可奈子 きずな出版）
- ★『モラハラ夫と食洗機 弁護士が教える 15 の離婚事例と戦い方』（堀井亜生 小学館）
- ★『60 代、ひとりの時間を心ゆたかに暮らす』（岸本葉子 明日香出版社）
- ★『人生山と谷しかないけど、なんだかんだ幸せです』（残業キライ子ちゃん KADOKAWA）
- ★『ちいさなあなたへ』（アリスン・マギー／文 ピーター・レイノルズ／絵 ながわちひろ／訳 主婦の友社）
- ★『ハラスメントがおきない職場のつくり方 ケアリング・ワークプレイス入門』（中川瑛 大和書房）
- ★『ケアギフト 自分にも、まわりにもやさしくなれる魔法』（腰塚安奈 みらいパブリッシング）
- ★『差別はたいてい悪意のない人がする 見えない排除に気づくための 10 章』（キム・ジヘ著／尹怡景訳 大月書店）
- ★『プレゼントでできている』（矢部太郎 新潮社）
- ★『僕の好きな先生』（宮崎亮 朝日新聞出版）

編 集 後 記

昨年よりも今年の暑さはさらに暑くなり、身体にも影響しました。以前は「夏日」「真夏日」でしたが「猛暑日」「酷暑日」「危険な暑さ」と毎日聞く言葉にもなり、春の季節を感じることもなく挨拶は「あ・つ・い!!」の 3 文字。日本各地で 40 度以上の声も上がったほどでした。

「熱帯夜」も続く中、おうちの中で快適に過ごす工夫のクール寝具や、風鈴のさまざまな音（ガラス製、陶器製、金属製 etc.）に涼を感じ、音色を楽しみながら暑さを乗り切りました。秋の夜長には虫の声に耳を澄ませて心身ともにリラックスし、癒されてみてはいかがでしょうか。（O.M）

鳥取市男女共同参画センター

「^さ輝なんせ鳥取」



〒680-0822

鳥取県鳥取市今町二丁目 151 (丸由百貨店 5 階)

TEL / FAX (0857) 24-2704

メール: danjyo-center@city.tottori.lg.jp

鳥取市ホームページ: <http://www.city.tottori.lg.jp/>



HP



Instagram



Facebook